

令和3年度 大田原市立若草中学校 第1学年前期期末テスト範囲表

日	時	教科	範囲	学習のポイント	準備物・注意事項
9/10 (金)	1	国語	<ul style="list-style-type: none"> 「オオカミを見る目」 「私のタンポポ研究」 「漢字の音読み・訓読み」 ハ・カ・クールの言語分野 →漢字の読み書き、文法 文法事項(文の成分) 上記の範囲の新出漢字 	<ul style="list-style-type: none"> 文章をよく読んでおく 漢字や文法については、反復練習をする。 ワークと単元プリントを行い、文章題に慣れておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークについては、期末テスト後のはじめの授業でチェックします。 ワークの範囲については、夏休み明けに授業で説明しますが、夏休み中に学習する場合は「オオカミを見る目」「私のタンポポ研究」の範囲を進めましょう。
	2	英語	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 P37～P57 ワーク P22～P33 語順トレーニング P10まで (授業の中で、さらに詳しい説明をします。)	<ul style="list-style-type: none"> 範囲内の文法事項をよく確認しておくこと。 範囲内の単語の日本語と英語を書けるようにすること。 数字、月と曜日を書けるようにすること。 	<ul style="list-style-type: none"> ワーク・語順トレーニングをテスト当日に提出してください。(〇つけをして。) 英語係は、10日の放課後までにワークを回収し、出席番号順に並べて学年相談室の机に置いておいてください。
	3	数学	2章 文字の式 <ul style="list-style-type: none"> 教科書 P56～83 ・数学の学習ノート(ワーク) P40～61 正の数・負の数(主に計算)も少し出題します。	<ul style="list-style-type: none"> 正の数、負の数の計算が基礎となりますので、夏休みに確実に克服しておきましょう。 かっこ()を正しく使って式を作ったり、そのかっこを正しく外したりできるようにしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 数学の学習ノートを必ず〇付けをしてある状態^①で提出。 数学係は10日の放課後までにワークを回収し、出席番号順に並べて学年相談室の机に置いておいてください。
	4	理科	<ul style="list-style-type: none"> 生物分野 2章 動物の特徴と分類 <ul style="list-style-type: none"> 教科書：P34～59 ワーク：P12～29 化学分野 1章 いろいろな物質とその性質 <ul style="list-style-type: none"> 教科書：P140～153 ワーク：P58～65 〇復習問題少々 ※テスト後ワーク提出 (理科がテスト後に各機にチェックし、回収)	<ul style="list-style-type: none"> 問題を解いて学習するのが効率的、効果的です。 ワーク→単元テスト→廊下のプリント 〇右の内容を解いてチェックすると良い。 〇ワークは、【問題を解く→丸付けをする→間違ったところに正解を書く】までしっかりとやって提出。 	<ul style="list-style-type: none"> 〇胎生、胎生 〇変温動物、恒温動物 〇脊椎動物 <ul style="list-style-type: none"> 魚類、両生類、は虫類、鳥類、哺乳類 〇無脊椎動物 <ul style="list-style-type: none"> 節足動物、軟体動物 〇実験器具の名称・使い方 〇物質、有機物・無機物 〇金属・非金属 〇密度
	5	社会	<ul style="list-style-type: none"> 〇歴史 <ul style="list-style-type: none"> 古墳時代まで 教科書 P43まで ワーク P17まで 〇地理 <ul style="list-style-type: none"> アジア州まで 教科書 P63まで ワーク P49まで 	<ul style="list-style-type: none"> 〇授業が勝負！授業中にやったこと、授業で活用したプリントが大切です。 	<ul style="list-style-type: none"> 〇テスト終了後、社会係は地理ワークのみ回収。名簿にチェックして、大規模先生まで提出。

令和3年度 大田原市立若草中学校 第2学年前期期末テスト範囲表

日	時	教科	範囲	学習のポイント	準備物・注意事項
9/10 (金)	1	英語	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書 p 21～41 ○ワーク p 22～39 ○条件作文 (3文) ○今までの復習 	<ul style="list-style-type: none"> ○不定詞の3用法、It for to 構文、There is 構文がポイント ○文法事項の整理 ○長文対策、重要です。 ○朝学が基本文です。朝学の文を英借文で使うべし ★音読筆写 	<ul style="list-style-type: none"> ○ワーク提出です。
	2	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書 p 55～63、p 70～85、p 90～93 ○ワーク p 36～37、p 40～55、p 57～60 ※『卒業ホームラン』は漢字のみ出題 	<ul style="list-style-type: none"> ○ワーク、単元テスト、廊下プリントを中心に学習しましょう。 ○範囲内の全漢字の読み書きができるようにしておきましょう。 ○記述問題の丸付けを希望する人は、テスト前までに尾崎まで。 	<ul style="list-style-type: none"> ○作文があるので、時間配分に注意して解きましょう。 ○用言の活用は、活用形と活用の種類を混同しないように気をつけましょう。
	3	数学	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書 p 58～123 ○ワーク p 52～97 	<ul style="list-style-type: none"> ○ワークをしっかりと解いておきましょう。 ○ワーク p 92～97を丁寧にやっておくと図形の証明問題に対応できるよになります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○定規とコンパスを用意しておいてください。 ○テスト終了後、ワークを回収します。
	4	社会	<ul style="list-style-type: none"> 歴史 ○江戸時代四大改革まで ○教科書 P116～P145 ○ワーク P27 まで 地理 ○九州地方まで ○教科書 P142～P185 ○ワーク P41 まで 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業が勝負！授業中にやったこと、授業で活用したプリントが大切です。 	<ul style="list-style-type: none"> ○テスト終了後、社会係は<u>地理ワークのみ</u>回収。名簿にチェックして、大槻先生まで提出。
	5	理科	<ul style="list-style-type: none"> 化学変化と原子・分子 ○教科書 p 140～211 ○ワーク p 60～91 生物の体のつくりとはたらき 1章 生物の体をつくるもの ○教科書 p 4～17 ○ワーク p 2～4 	<ul style="list-style-type: none"> ○問題を解いて学習するのが効果的かつ効果的です。 ○ワーク→単元テスト→廊下のプリント ○右の内容を解いてチェックすると良いです。 ○ワークは、(問題を解く→丸付けをする→間違ったところに正解を書く)までしっかりやって提出。 ※ワークの提出9/10 帰りの会に係に提出 	<ul style="list-style-type: none"> ○化学変化の内容が多く出ます。 ○化学式と化学反応式をしっかり覚えましょう。 ○化学変化と物質の質量の範囲は、計算問題がたくさんです。ワークや廊下プリントを利用して解けるようにしましょう。

令和3年度 大田原市立若草中学校 第3学年前期期末テスト範囲表

日	時	教科	範囲	学習のポイント	準備物・注意事項
9/10 (金)	1	国語	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書P37～P85 ○国語の学習P24～53 ○漢字のプリント⑩～㉕ ○単元テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ○国語の学習、単元テスト、ノート、プリント等の見直し ○漢字は、教科書で扱う漢字の他、既習の漢字もプリントを中心に出题します。 	
	2	数学	<ul style="list-style-type: none"> ○3章 二次方程式 4章 $y=ax^2$ ○教科書P66～109 ○ワークP56～85 復習問題少々 考える問題少々 	<ul style="list-style-type: none"> ○ワーク中心に学習を行う。 ○ワークは早めに終わらせて、できなかったところをプリントで補充する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○コンパス定規を忘れない。 ○ワークは提出です。
	3	英語	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書p18～39 ○ワークp12～35, ○単元テスト3 ○2年生の復習 ○リスニング ○長文読解 ○条件作文(5文程度) 	<ul style="list-style-type: none"> ○2年生までの復習をしっかりやる。 ○現在完了形、受動態、後置修飾の文法事項を理解する。 ○新出語句、表現を覚える。 ○朝学の復習をする。 	
	4	理科	<ul style="list-style-type: none"> ○化学変化とイオン 第3章：酸・アルカリと塩 <ul style="list-style-type: none"> ・教科書：P142～163 ・ワーク：P57～74 ○運動とエネルギー 第1章：力の合成と分解 <ul style="list-style-type: none"> ・教科書：P178～189 ・ワーク：P74～P79 ※テスト後ワーク提出 (理科がテスト後に隣にチェックし、回収)	<ul style="list-style-type: none"> ○問題を解いて学習するのが効果的かつ効果的です。 ○ワーク→単元テスト→廊下のプリント ○右の内容を解いてチェックすると良い。 ○ワークは、【問題を解く→丸付けをする→間違っただころに正解を書く】までしっかりやって提出。 	準備物：定規 <input type="checkbox"/> BTB溶液 <input type="checkbox"/> フェノールフタレイン溶液 <input type="checkbox"/> 酸 <input type="checkbox"/> アルカリ <input type="checkbox"/> pH試験紙 <input type="checkbox"/> pH <input type="checkbox"/> 水素イオン <input type="checkbox"/> 水酸化物イオン <input type="checkbox"/> 中和 <input type="checkbox"/> 塩 <input type="checkbox"/> 水圧 <input type="checkbox"/> 浮力 <input type="checkbox"/> 力のつりあい <input type="checkbox"/> 合力・分力 <input type="checkbox"/> 力の合成・分解 <input type="checkbox"/> 力の平行四辺形
	5	社会	<ul style="list-style-type: none"> ○地理(基本的には全範囲) ・1・2年のワーク (20点分の出題) ○歴史(中心となる範囲) ・教科書P210～275 ワーク(全範囲) ※地理・歴史分野の入試対策問題も出題	<ul style="list-style-type: none"> ○授業プリント・教科書を使用し、見直す。 ○ワークを繰り返し何度でも解く。 ○入試問題にもチャレンジしよう! 	社会のワークを必ず○付けをしてある状態で提出。 社会科係は10日の放課後までにワークを回収し、出席番号順に並べて3-2の渡辺の机の上に置いて下さい。